



市民の誓い 私たちは水を生かし 緑を広げ 安全に努め 心を育て 助け合います

未来に羽ばたく 大垣市



大垣市制100周年

まちへの誇りと愛着を深め 次の100年へ

市制100周年記念事業エンディングセレモニー



市制100周年記念事業エンディングセレモニーが3月3日、スイトピアセンター文化ホールで開催されました。...

またセレモニーでは、中高生や市民活動団体のメンバーらが市長とともに壇上に上がり、それぞれに企画運営した記念事業を映像で振り返りながら、今後のまちづくりに向けた思いを語りました。...

第1回市議会定例会が開会

新年度予算など 46議案を審議

第1回市議会定例会が3月4日、開会されました。

この日、会期を3月20日までの17日間と決めた後、「大垣市功労章を授与することについて」と人事案件1件を先議。9人の方に市功労章を贈ることを決め...

続いて、平成31年度一般会計予算など44議案を一括上程。小川市長が市政運営に対する所信を述べたほか、予算編成の基本方針や上程された各議案の提案理由を説明しました。

次に、請願2件が上程され、担当委員会に付託されました。

各議案は、最終日の20日に行われる本会議で採決される予定です。上程された議案は次のとおりです。

▷平成31年度予算関係

一般会計、国民健康保険事業会計、公共下水道事業会計、病院事業会計など20件

▷平成30年度補正予算関係

一般会計、公共下水道事業会計、病院事業会計など6件

▷条例関係・その他

幼稚園条例等の一部改正、市営住宅条例の一部改正など18件

市役所新庁舎 シンボルモニュメント最優秀賞が決定!



完成イメージ図

市役所新庁舎の敷地内に設置するシンボルモニュメントは、全国から41作品の応募があり、最終候補の3作品について、市民アンケートの結果や審査委員会での審議を経て、最優秀賞が決定しました。

最優秀賞に輝いたのは、「翔」という作品で、水の豊かな大垣市から未来に羽ばたく子どもたちをイメージされています。提案者の高野真吾さん(愛知県在住)は、市制100周年記念事業エンディングセレモニーにおいて表彰されました。

このモニュメントは、4月から制作がスタートし、2021年春頃には完成のお披露目式が行われる予定です。

3月15日号 主な内容

- 市功労章受章者の紹介、県議会・市議会議員選挙など... 2~3P
平成30年度の財政公表、農業委員の募集など... 4~5P
催しや講座のお知らせ... 6~7P
コスモドームリニューアル番組先行上映、市民伝言板、春の芭蕉祭など... 8~9P
健康ガイド... 10~11P
すのまた桜まつり、守屋多々志美術館企画展「四季彩々」など... 12P

こうして来年のNHK大河ドラマは、明智光秀の「麒麟がくる」です。岐阜県出身といわれる光秀の出生地には諸説ありますが、東京大学史料編纂所の明智一族に関する図書には、上石津町の多羅多良城で生まれたとされています。



多羅城のリーフレット

また、昨年末には、映画「ブルーヘブンに君に」の制作発表が行われました。地方創生ムービーを仕掛ける小説家の秦建日子さんが監督、主演は由紀さおりさんで、大野町で開発された青いバラ「ブルーヘブン」を題材に、大家族の温かさが描かれます。撮影は5月にかけて、市内や揖斐郡3町で行われる予定です。

現在は、岐阜市出身の漫画家・宮川サトシさん原作の映画「母を亡くした時、僕は遺骨を食べたいと思った。」が、大垣など全国各地で上映されています。この映画は、がんを宣告された母親を必死に支え、亡くなった後も続く家族の愛情の物語で、市内では大垣市民病院や鶴見斎場、そして池田町や養老町なども撮影場所となりました。監督・脚本は大森立嗣さん、出演は安田顕さんと倍賞美津子さん、松下奈緒さんなどです。

二年前、本市出身の漫画家・大今良時さん原作のアニメ『映画「聲の形」』が大ヒットとなり、多くの若者が舞台のモデルとなった大垣を訪れてくれています。



市長のかげやまへん 大垣市長 小川 敏